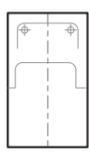


大便器背面カバー取付手順

同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

カバー	位置決めシート	ねじセット		
				
(1個)	(1部)	ワッシャー (2個)	キャップ (1個)	木ねじ (φ3×20:2本)

〈CS220BP系、CS320BP系、CS361BP系、CS497BP系、CS820BP系、CS821BP系の場合〉

→便器同梱の施工説明書「取付方法①～②」まで作業してください。

〈CS230BP系、CS232BP系、CS330BP系、CS363BP系、CS373BP系、CS400BP系、CS870BP系、CS871BP系、CS890BP系、CS891BP系の場合〉

→便器同梱の施工説明書「取付方法①～③」まで作業してください。

以降の作業は本紙に従って作業してください。

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

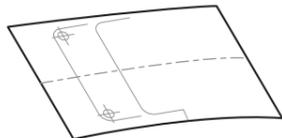
※本紙記載の品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

① 位置決めシートの加工

排水ソケットにあわせ、位置決めシートの排水ソケット外周線を切り取る。

※排水ソケットの種類は、便器品番に対応しています。
便器品番は、便器側面に印字していますので、ご確認ください。

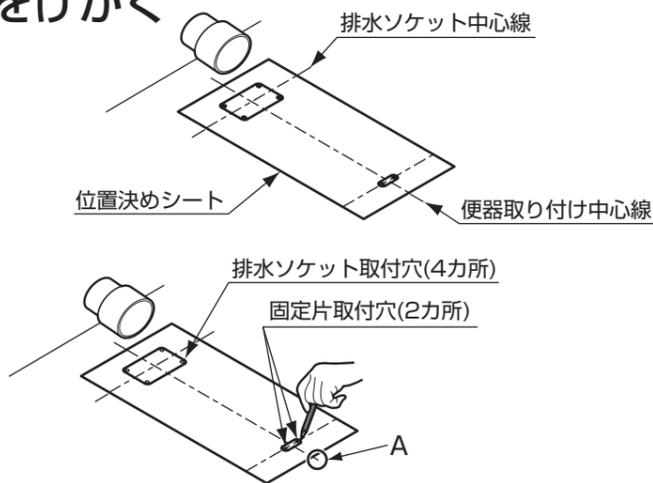
※切り取りミスも考えられますので、コピーしてお使いいただくことをおすすめします。



② 位置決めシートで取付穴位置をけがく

固定片・排水ソケット

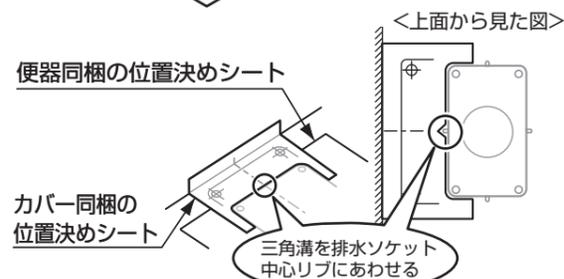
- 便器同梱の位置決めシートを便器取付中心線と排水ソケット中心線にあわせるようにおく。
- 給水管取り出し範囲に止水栓があることを確認する。
※給水範囲が適切でないと、止水栓が商品に干渉することがありますので、ご注意ください。
- 固定片取付穴位置および排水ソケット取付穴位置(6カ所)をけがく。
- 鉛筆など(あとで消せるもの)で図A(便器取り付け中心線)に印をつける。
- けがいた取付穴位置にφ3程度の下穴をあける。
※φ3程度の下穴をあけると作業がしやすくなります。



カバー

※カバー取付穴のけがきをするための作業です。

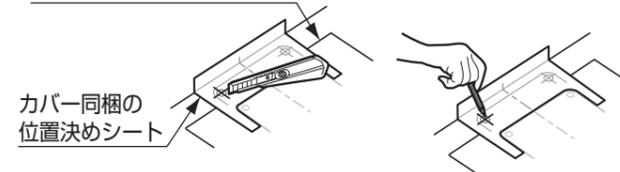
- 便器同梱の位置決めシートの上に、カバー同梱の位置決めシートを重ねて置く。
- 位置決めシートの三角溝を排水ソケットの中心リブにあわせ、排水ソケット後方に置く。
壁にかかる部分は、折り曲げる。



② 位置決めシートで取付穴位置をけがく(つづき)

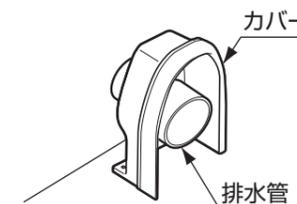
- 位置決めシートの穴、中心線に切り込みを入れ、床に穴位置をけがく。

便器同梱の位置決めシート



③ 排水管にカバーを通す

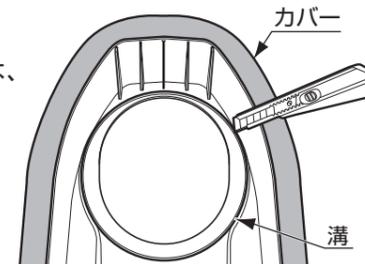
排水管にカバーを通す。



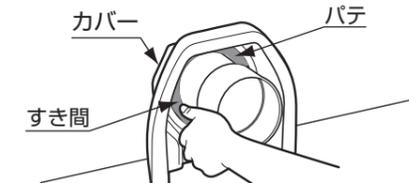
④ カバーの穴径を調整する

- 穴径の微調整を行う。

※カバーの穴が小さい場合は、カバー内面の溝に沿って加工してください。



- カバーをけがいた穴位置にあわせ、カバーと排水管のすき間をパテ(防水タイプ)で埋める。



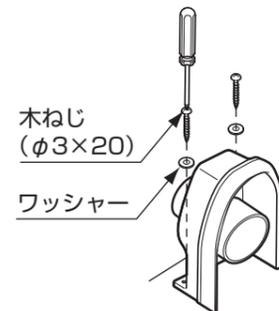
※推奨パテ 粘土系の浴室用パテ

⑤ カバーの取り付け

- ②-④でけがいた位置にあわせてカバーを仮置きする。

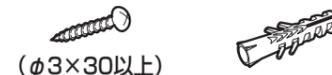


- 同梱のねじセットの木ねじとワッシャーで、カバーを床に固定する。



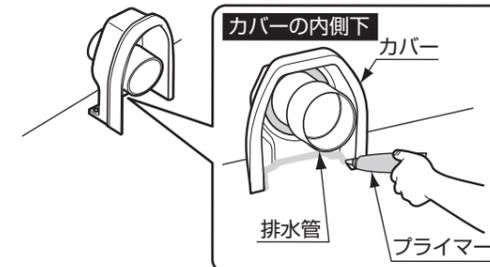
注意

床がタイルまたはコンクリート下地の場合は、φ3のナベタッピンねじと樹脂プラグ(各2本)を別途手配してください。



●防水性が必要な場合は、次の工程も必ず行ってください。

- カバー内面にプライマーを塗布する。



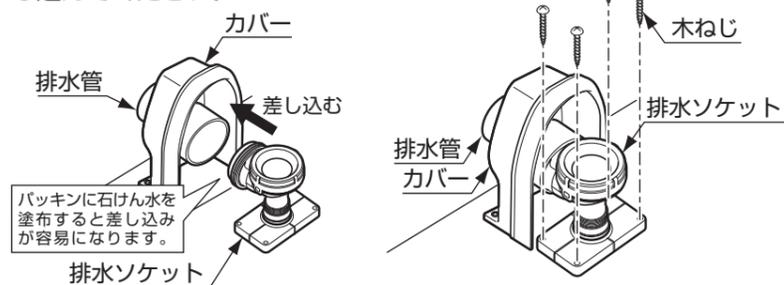
- カバー内面を防水処理する。
カバーの内面(下図)をシリコン系シール材(メジシール)で充てんしてください。



- ※プライマー塗布前に脱脂ください。
- ※プライマーは速乾性ですので、塗布後は10～30分以内にシリコン系シール材(メジシール)を充てんしてください。
十分な接着強度が得られない場合があります。
- ※推奨プライマー
セメダイン社 プライマーPP-7F(金属・ガラス・塗布面・プラスチック用)
- ※推奨シリコン系シール材(メジシール)
セメダイン社 変性シリコンシーラント POSシール

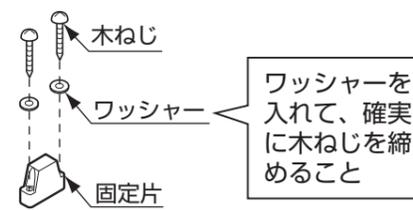
6 排水ソケットの取り付け

- 排水ソケットを排水管に差し込む。
※排水管がパッキンの奥までしっかりとハマるように差し込んでください。
- 排水ソケットを所定の位置にあわせて木ねじを床（左右4カ所）に固定する。



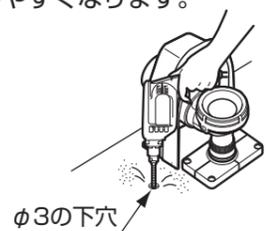
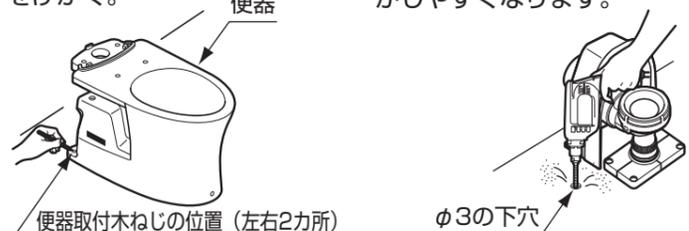
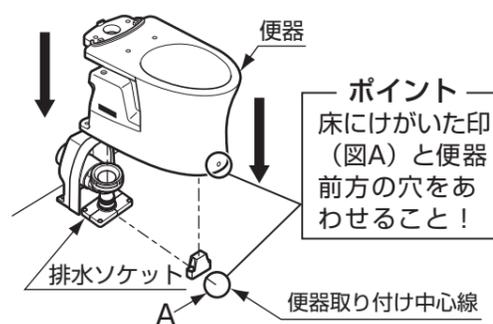
7 固定片の取り付け

- 固定片を所定の位置にあわせて木ねじで固定する。
※CS373BP系、CS400BP系、CS890BP系、CS891BP系は便器の固定方法が異なります。便器の施工説明書をご確認ください。



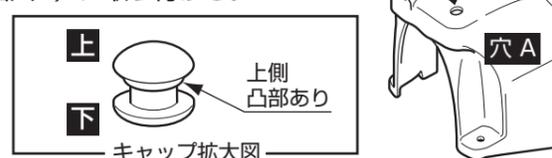
8 便器取付穴位置をけがく

- 便器を排水ソケットにはめ込む。
※床にけがいた印（図A）と便器前方の穴をあわせてください。
※CS373BP系、CS400BP系、CS890BP系、CS891BP系は便器の固定方法が異なります。便器の施工説明書をご確認ください。
- 便器を平置きし、便器取付木ねじの位置（左右2カ所）をけがく。
- 便器を外して、下穴をあける。
※φ3程度の下穴をあけると作業がしやすくなります。



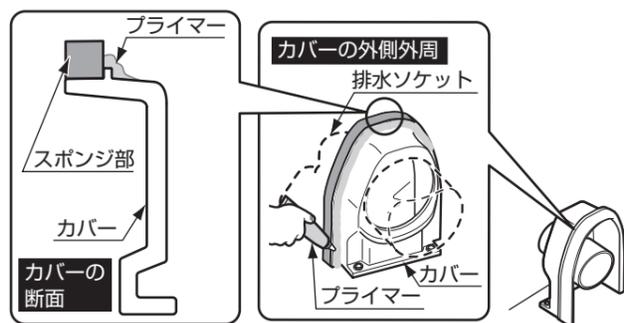
9 キャップの取り付け

同梱のねじセットのキャップを便器後方の穴部（右図穴A）に取り付ける。

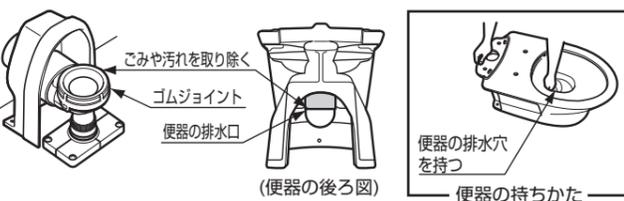


10 便器の取り付け

- カバー端部にプライマーを塗布する。
※プライマー塗布前に脱脂ください。
※プライマーは速乾性ですので、塗布後は10~30分以内にシリコン系シール材（メジシール）を充てんしてください。
十分な接着強度が得られない場合があります。
※推奨プライマー セメダイン社 プライマーPP-7F（金属・ガラス・塗布面・プラスチック用）



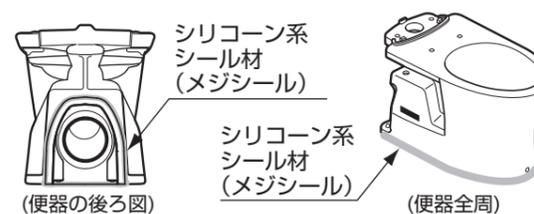
- 便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のごみや汚れを取り除き、便器排水口を排水ソケットに差し込む。
※便器とスポンジ部の間にすき間がないか、指で確認してください。
※便器の持ちかたは右図を参考にしてください。



10 便器の取り付け（つづき）

●防水性が必要な場合は、次の工程も必ず行ってください。

- 1 カバー外面と便器下部全周を防水処理する。カバーの外面と便器下部全周（下図）をシリコン系シール材（メジシール）で充てんしてください。



※便器をシリコン系シール材（メジシール）で充てんする場合は、以下のようなノズルエルボを使用すると、施工が行いやすくなります。

- ※推奨ノズルエルボ セメダイン社 曲りノズルエルボXA-179

- 2 便器後側の取付穴（2カ所）を木ねじ、ワッシャー、化粧キャップ（後）で固定する。
※締め過ぎて便器を割らないように注意してください。

●防水性が必要な場合は、次の工程も必ず行ってください。

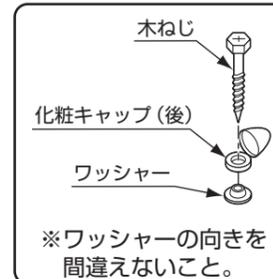
- 2-1 化粧キャップ（後）の上からシリコン系シール材（メジシール）で充てんする。

- 3 便器前側の取付穴に皿木ねじを差し込み、固定片に便器を固定し、ねじの頭に化粧キャップ（前）を差し込む。

※便器前側を固定する際は、床にけがいた印（図A）と便器前方の穴をあわせてください。

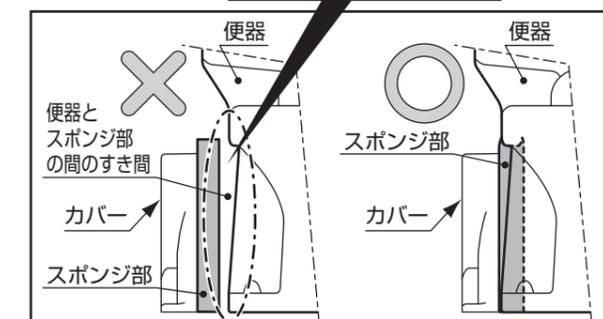
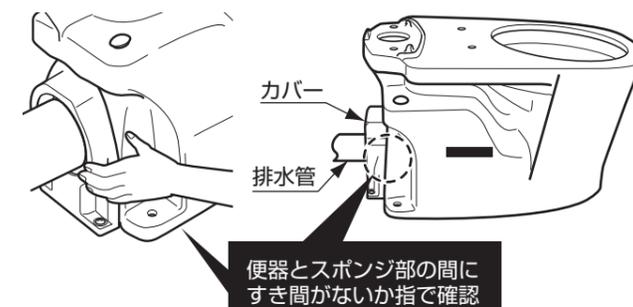
※最後の締め増しは、手締めにより行い便器を割らないように注意してください。

※CS373BP系、CS400BP系、CS890BP系、CS891BP系の便器前側の固定は便器同梱の施工説明書に従って作業してください。

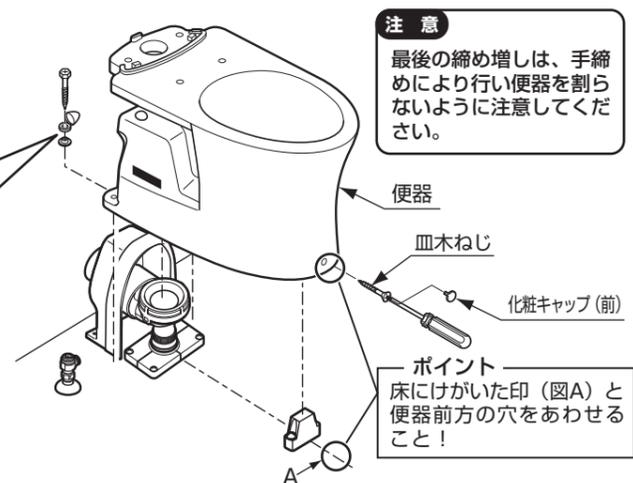


●防水性が必要な場合は、次の工程も必ず行ってください。

- 3-1 化粧キャップ（前）の上からシリコン系シール材（メジシール）で充てんする。



⚠注意	
禁止	カバーに強い力や衝撃を与えない カバーが破損するおそれがあります。
必ず実行	便器後部の固定を必ず先に行う 前側の固定を先に行くと便器が後方へスライドし、ゴムジョイント部から水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



以降の作業は、
〈CS220BP系、CS320BP系、CS361BP系、CS820BP系、CS821BP系の場合〉
→便器同梱の施工説明書「取付方法⑥」に従って作業してください。

〈CS230BP系、CS232BP系、CS330BP系、CS363BP系、CS373BP系、CS400BP系、CS497BP系、CS870BP系、CS871BP系、CS890BP系、CS891BP系の場合〉
→便器同梱の施工説明書「取付方法⑦」に従って作業してください。

※防水性が必要な場合は、必ず便器同梱の施工説明書の「お客様に快適に使っていただくためのポイント」を参照し、シリコン系シール材（メジシール）で充てんすることをおすすめします。